

LOST LAND

ロストランド 上映とトーク

故郷を追われた難民の幼い姉弟が、
家族との再会を願い、命がけで国境を超える一

12/12 (土)

① 10:00-11:40

② 13:20-15:00

無料



2025年ベネチア
国際映画祭にて
三冠受賞

総勢200名の
ロヒンギャ(※)の
人々が出演する
長編映画

※ロヒンギャとはミャンマーの
ラカイン州に住むイスラム系
少数民族

上映
作品

『LOST LAND／ロストランド』(脚本・監督・編集:藤元 明緒)

2025年 / 日本=フランス=マレーシア=ドイツ / ロヒンギャ語 / カラー /
1.5:1 / 5.1ch / ドラマ / 99分 / DCP ©2025 E.x.N K.K.

あらすじ: バングラデシュの難民キャンプで暮らす幼い姉妹が、家族との再会を願い
家族の住むマレーシアを目指し、命がけで国境を越える旅路を描く物語

詳細は裏面か、
こちらから↓



日時 12月12日(土)上映は ①10時~11時40分、②13時20分~15時

トークは 12時~12時30分、ゲストは Hussain Musharaf さん

場所 西東京市ひばりが丘公民館 集会室

定員 ①②あわせて70人(申込順)

※映倫G(全年齢)の作品ですが、暴力的な場面が含まれます。お子さんの視聴については保護者のご判断をお願いします。

申込み
開始

11月5日(木)正午から、申込フォーム・申込用コード・電話で
ひばりが丘公民館へお申し込みください。

申込フォーム <https://logoform.jp/f/rC0A2>

☎ 042-424-3011 (平日9時から17時まで)



申込用コード

『 LOST LAND／ロストランド 』（脚本・監督・編集：藤元 明緒）

上映作品

2025 年 / 日本＝フランス＝マレーシア＝ドイツ / ロヒンギャ語 / カラー / 1.5:1 / 5.1ch / ドラマ / 99 分 / DCP

©2025 E.x.N K.K.

あらすじ： バングラデシュの難民キャンプで暮らす幼い姉妹が、家族との再会を願い、家族の住むマレーシアを目指し、命がけで国境を越える旅路を描く物語



公式ホームページ

監督



ふじもと あきお

脚本・監督・編集 **藤元 明緒（映画作家）さん**

1988年、大阪府生まれ。

ビジュアルアーツ専門学校大阪で映画制作を学ぶ。

在日ミャンマー人家族を描いた初長編『僕の帰る場所』

（2017年）が、第30回東京国際映画祭アジアの未来部門

作品賞＆国際交流基金アジアセンター特別賞受賞。

ベトナム人の技能実習生を描いた長編第二作『海辺の彼女たち』（2020年）は、PFF 第3回「大島渚賞」、2021年度「新藤兼人賞」金賞などを受賞。

ロヒンギャ難民を題材にした最新作『LOST LAND／ロストランド』（2025年）は、第82回（2025）ベネチア国際映画祭にて、ORIZZONTI部門審査員特別賞、NETPAC最優秀アジア映画賞特別表彰、ビサート・ドーロ賞（金の鰻賞）最優秀監督賞 の三冠を受賞

ゲスト



フセイン ムシャラフ

Hussain Musharaf さん

1974年、ミャンマー・ラカイン州生まれ。ロヒンギャ民族出身。ヤンゴン大学で学び、迫害を逃れて2002年に来日。

2005年に日本政府から難民認定を受ける。現在は、株式会社ユニクロに勤務し、日本で家族とともに暮らしている。

西東京市 ひばりが丘公民館へのアクセス

西武池袋線「ひばりヶ丘駅」南口から徒歩10分

西武新宿線「田無駅」北口から西武バス【境03】

「ひばりヶ丘駅」行き乗車 「谷戸イチョウ公園」下車

問合せ

西東京市 ひばりが丘公民館

☎ 042-424-3011 （平日9時から17時まで）

✉ hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp

